嬉野小学校　学校だより　文責　永池　守

時習　十二月号

十一月　二十九日

いよいよ師走

～満ちていくこの一年～

みなさんご存知のように、十二月になると、師（お坊さん）も走り回るから「師走」。でもこれは、江戸時代以降にこじつけられた俗説のようです。「師走」という漢字は当て字で、万葉の時代から「十二月」と書いて「しはす」と読ませていたそうです。（美人の日本語より）

その語源は様々な説があって、「し」は、仕事、なす事、年、四季など。「はす」は、ほとんど「果つる（は）」と解釈していたようです。走るにしても、果つるにしても、慌ただしいことにかわりがありません。

十二月の異称の中に「年満月（としみつづき）」というのがあります。年が終わるのではなく、様々な思いで自分の一年が満ちていくと思ってみてはどうでしょう。

どうか、一年の締めくくりの月が、みんなが満ち足りた思いで過ごせますように！

「いつかゴールにたどり着くのではない。一歩一歩が、ゴールであり、スタートなのだ！」と思って取り組んできた一年！

積み重ねてこそ、成果は上がっていくもの。これで終わりということは、次が始まることなのです。　新しくやってくる次の年に思いを寄せつつ…。残り一ヶ月、大晦日まで満ちていくのです。

三年一組担任浦川先生、産休に入ります

十一月二十七日から産前休暇に入られます。先日二十五日・二十六日に担任をしていただく北川綾先生と引継業務をしていただきました。

（北川綾先生の紹介）

嬉野小学校出身で、本校で教育実習をされた経験があられます。住まいは、井手川内です。ピアノ演奏が得意な若い先生です。

これまで学級担任や指導方法改善担当の経験があられます。

どうぞよろしくお願いします。

そして、浦川先生の元気な赤ちゃんの誕生をお祈りします。

嬉野市教育の日（十二月十二日）

（午前中の日程）

●一時間目（八時四十分）授業参観

●二時間目（九時三十五分）授業参観

※授業参観は、学習発表会形式です。

●三時間目（十時三十五分）普通授業

※ＰＴＡによる友愛セール開催

たくさんの方のご協力を待っています。売り上げは子供たちの教育活動の充実に活かされますので、よろしくお願いします。

●十一時二十分から下校指導

（午後の日程）十四時より

受付は、十三時二十分より。全教職員・保護者・地域の方対象の教育講演会が開催されます。

・場所　嬉野公会堂

・テーマ　～心豊かな嬉野っ子の育成を目指して～

・演題　「であい」

・講師　吉田祥吾　氏

自分が「幸せになるために生まれてきた」そう思っていたが、たくさんの人達に出逢って変わった。誰かと「幸せを分かち合うために生まれてきた」と、今は心からそう言える。～祥吾さんの言葉より

※先日のＰＴＡ学年部主催の教育講演会は、大変よかったというアンケートが多くありました。学年部の役員の皆さんご苦労様でした。ありがとうございました。